

土石の堆積に関する工事の変更許可申請書

宅地造成及び特定盛土等規制法第 16 条第 1 項の規定により、変更の許可を申請します。		※手数料欄
令和△年 ×月 ×日 (申請先) 横浜市長		申請者が法人の場合、氏名は法人の名称及び代表者の氏名を記載。
申請者 氏名 ○○株式会社 横浜太郎		
1 工事主住所氏名  (法人役員住所氏名)	住所： 横浜市△区○○町一丁目 2 番 3 号 氏名： ○○株式会社 代表取締役 横浜 太郎 電話番号： 045 (000) 0000 (住所： , 氏名： )	
2 設計者住所氏名	住所： 横浜市△区○○町二丁目 3 番 4 号 氏名： □□株式会社 横浜 花子 電話番号： 045 (000) 0000 申告番号： 申告番号があれば記入	
3 工事施行者住所氏名	住所： 横浜市△区○○町二丁目 3 番 4 号 氏名： ▲▲株式会社 代表取締役 ○○ △△	
4 土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	横浜市 ○○ 区 ●● 4 丁目 1233-3、-4 (緯度： ●● 度 ■■ 分 ▲▲ 秒 , 経度： ●● 度 ■■ 分 ▲▲ 秒 )	
5 土地の面積	▲▲▲. ▲▲ 平方メートル	
6 工事の目的	ストックヤード	

原則は工事施行区域に含まれる地番を すべて記入してください。  
ただし記入し きれない場合は最も面積の大きい筆を代表地番として記載してください。

7 工事の概要	イ 土石の堆積の最大堆積高さ	〇.〇〇 メートル		
	ロ 土石の堆積を行う土地の面積	〇〇.〇〇 平方メートル		
	ハ 土石の堆積の最大堆積土量	〇〇.〇〇 立法メートル		
	ニ 土石の堆積を行う土地の最大勾配	〇分の〇 ( 〇〇度)		
	ホ 勾配が十分の一を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置	構台の設置		
	ヘ 土石の堆積を行う土地における地盤の改良その他の必要な措置	軟弱地盤については地盤改良を行う		
	ト 空地の設置	番号	空地の幅	
		1	〇 メートル	
			メートル	
			メートル	
	チ 雨水その他の地表水を有効に排除する措置	排水施設・沈砂池を設け、公共下水道に排水する。		
	リ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置	防水性のシートで覆う		
	ヌ 工事中の危険防止のための措置	侵入防止柵の設置		
	ル その他の措置	〇〇		
	ヲ 工事着手予定年月日	土石の堆積前工事	〇年	〇月
ワ 工事完了予定年月日	土石の堆積前工事	〇年	〇月	〇日
	土石の除却完了	〇年	〇月	〇日
カ 工程の概要	別途工程表のとおり			
8	その他必要な事項	〇〇		
9	変更の理由	詳細設計に伴い、環境に配慮したため		
10	許可番号（当初許可番号）	指令第 〇〇号		
※受付欄		※決裁欄	※許可にあたって付した条件	※許可番号欄
年 月 日			別紙のとおり。	年 月 日
第 号				横浜市建調整指令第 号
係員氏名				係員氏名

〔注意〕

- ※印のある欄は記入しないでください。
  - 申請者、1 欄の工事主、2 欄の設計者又は 3 欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
  - 1 欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。
  - 3 欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。
- ※ 横浜市では、審査基準により、工事施行者を未定とすることはできません。
- 4 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。
  - 7 欄りは、鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等について、それぞれ番号、種類、高さ及び延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記入してください。
  - 8 欄は、土石の堆積に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。

※正副照合済

※受付印

年 月 日